

2014年3月期 第2四半期 決算説明会

2013年11月8日
THK株式会社
代表取締役社長
寺町 彰博

本資料に含まれている事業計画、業績予想、経営戦略など将来の見通しに関する事項は、本資料制作時点において入手可能な情報に基づき、THK株式会社の経営者が判断したものです。したがって、環境の変化により、業績や戦略の進捗状況が異なることがあり得ることをご承知ください。また、当資料には決算開示事項以外の参考情報が含まれますこともご承知ください。

I. 2014年3月期 第2四半期 決算概要

売上高は前年同期比1.9%増加の890億円となった

※地域別売上高は
海外売上高ベース

- 国内では、前半はエレクトロニクス関連の需要に緩やかな回復が見られたが、その他需要が低位に推移したことに加え、夏場以降、エレクトロニクス関連においても需要が減少したことなどにより、国内売上高は前年同期に比べて減収となった
- 海外では、米州は一般機械やエレクトロニクス、輸送用機器向けにおいて需要は堅調に推移し、欧州ではエレクトロニクス、輸送用機器向けにおいて需要に回復の動きが見られた
中国においても小型工作機械、輸送用機器向けを中心に需要は好調に推移した
これらに加え、為替が前年同期に比べて円安で推移したことなどにより、海外売上高は前年同期に比べて増収となった

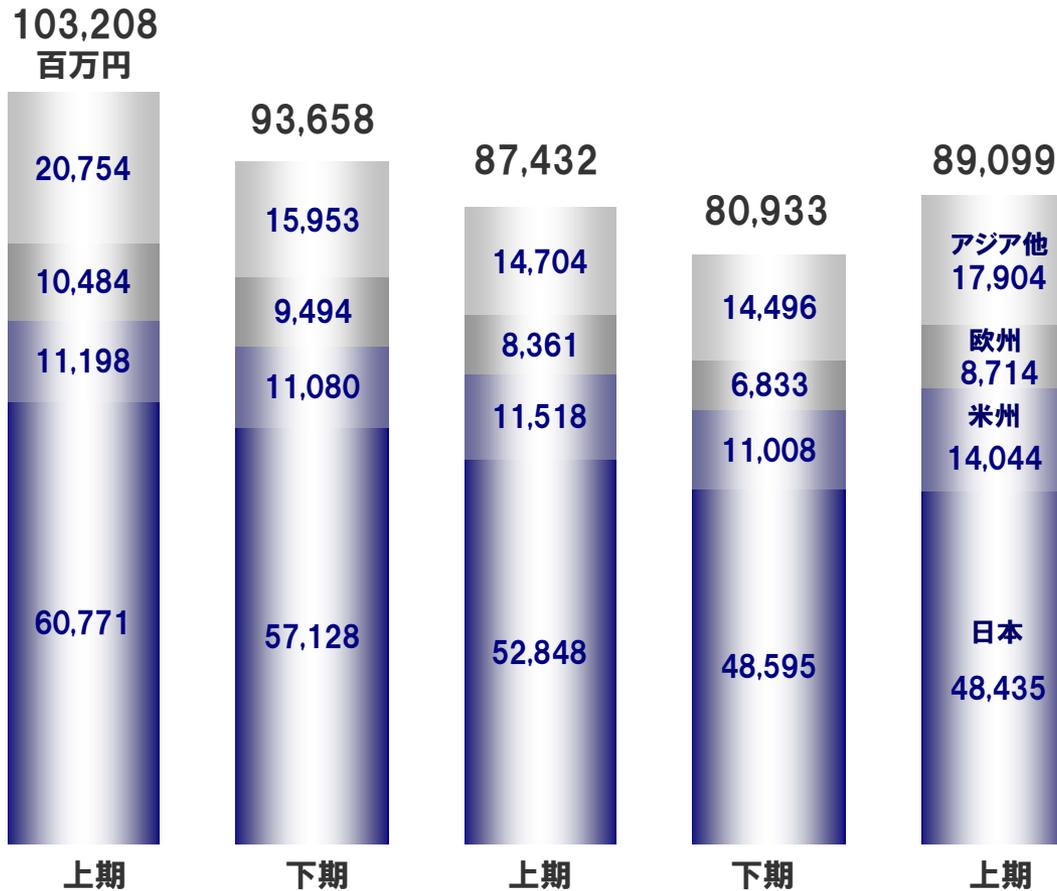
営業利益は前年同期比2.1%増加の74億円となった

- 変動費比率の低下
- 円安によるプラス効果
- 数量効果のマイナス
- 固定費の増加

期初計画に対して、売上高、営業利益は下回った一方、経常利益、四半期純利益は上回った

- 5月に発表した計画に対して、THK単独におけるエレクトロニクス向けを中心とした需要の減少などにより、売上高、営業利益が未達成となったものの、為替差益などにより経常利益、四半期純利益は計画を上回った

売上高の推移



アジア他 | 前年同期比 +21.8%

- 中国(産業用機器) +26.7%
- 台湾 +18.8%
- シンガポール Δ16.4%

欧州 | 前年同期比 +4.2%

- 工作機械 Δ12.0%
- 一般機械 Δ2.4%
- エレクトロニクス +11.5%

米州 | 前年同期比 +21.9%

- 工作機械 Δ16.8%
- 一般機械 +19.7%
- エレクトロニクス +12.6%

日本 | 前年同期比 Δ8.4%

- 工作機械 Δ37.4%
- 一般機械 Δ5.8%
- エレクトロニクス Δ7.8%

※地域別売上高は所在地セグメントではなく海外売上高ベース

邦貨換算レート

2012/3

2013/3

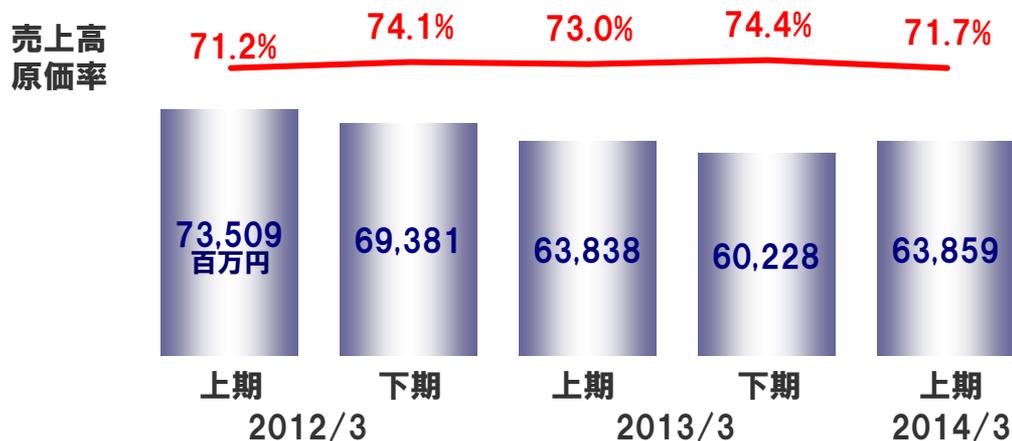
2014/3

1US\$ 82.05 77.63 79.75 79.91 95.59

1EUR 114.99 107.23 103.45 101.81 125.50

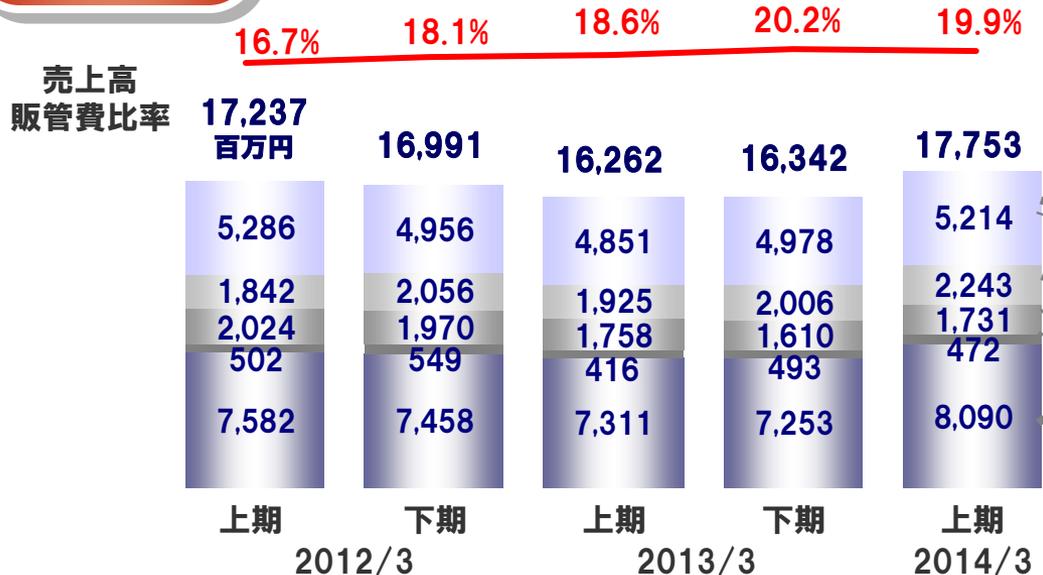
売上原価および販管費の推移

売上原価



原価率は前年同期比 $\Delta 1.3$ ポイント
・変動費比率の改善

販管費



その他 | 前年同期比 +362百万円、+7.5%

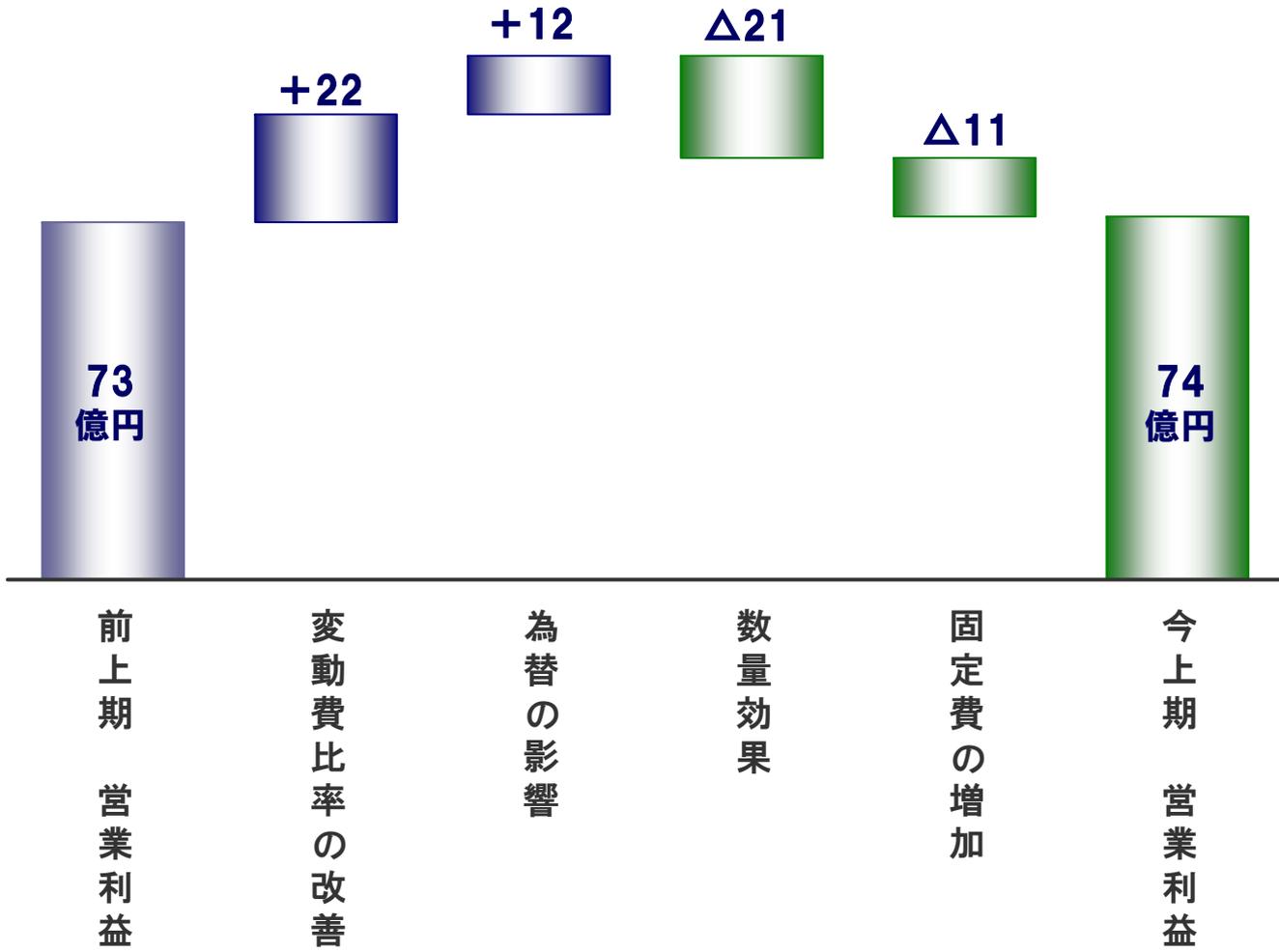
研究開発費 | 前年同期比 +318百万円、+16.5%

販売・物流費 | 前年同期比 $\Delta 26$ 百万円、 $\Delta 1.5\%$

減価償却費 | 前年同期比 +56百万円、+13.6%

人件費 | 前年同期比 +779百万円、+10.7%

(参考) 営業利益 増減要因



資産・負債/純資産の状況

総資産 337,303 百万円
 前期比 +44,157 百万円

現金及び預金 | 前期比 +31,740百万円

営業CF	11,779百万円
投資CF	(5,110)百万円
財務CF	18,737百万円
換算差額	6,334百万円

売上債権 | 前期比 +3,626百万円

売上債権回転月数	前期 3.3ヵ月 当期 3.3ヵ月
----------	----------------------

棚卸資産 | 前期比 +3,153百万円

棚卸回転月数	前期 1.7ヵ月 当期 1.8ヵ月
--------	----------------------

有形固定資産 | 前期比 +3,582百万円

設備投資	3,272百万円
減価償却費	5,329百万円

無形固定資産 | 前期比 +492百万円

投資その他の資産 | 前期比 +1,041百万円

流動資産

232,981
 前期比 +39,040

負債

129,757
 前期比 +25,670

純資産

207,545
 前期比 +18,487

固定資産

104,321
 前期比 +5,116

流動負債 | 前期比 +15,490百万円

■仕入債務 前期比	+4,393百万円
仕入債務回転月数	前期 1.5ヵ月 当期 1.7ヵ月

■未払法人税等 | 前期比 +1,272百万円

■1年以内償還予定社債 | 前期比 +10,000百万円

固定負債 | 前期比 +10,179百万円

■社債 | 前期比 +10,000百万円

四半期純利益 7,128百万円

為替換算調整勘定 | 前期比 +12,044百万円

Ⅱ. 経営環境認識と当社の戦略

新興国経済の成長
生産財の新興国への生産シフト
世界各地における貿易協定の締結
為替の急激な変動
競争の激化

外部環境の変化

先進国における生産財市場の成熟
災害対策意識の高まり
電動化の進展

グローバル展開

中国における販売・生産・開発体制の強化

- 大連THKの移転・拡張
- 直接・間接販売の強化
- 開発の本格化

中南米・アジアへの展開

- インドでの販売強化
- アセアン諸国での販売強化

その他

- 最適地生産の推進
- 最適地調達の推進



P25プロジェクトの推進による 経営基盤の強化

新規分野への展開

自動車部品

- 直動製品の自動車部品としての採用拡大に向けた取り組み
- 新規採用メーカー、車種の拡大

免制震装置

- 部分免震テーブルの拡販
- 新型制震ダンパーの投入
- 海外販売展開強化

電動アクチュエータ

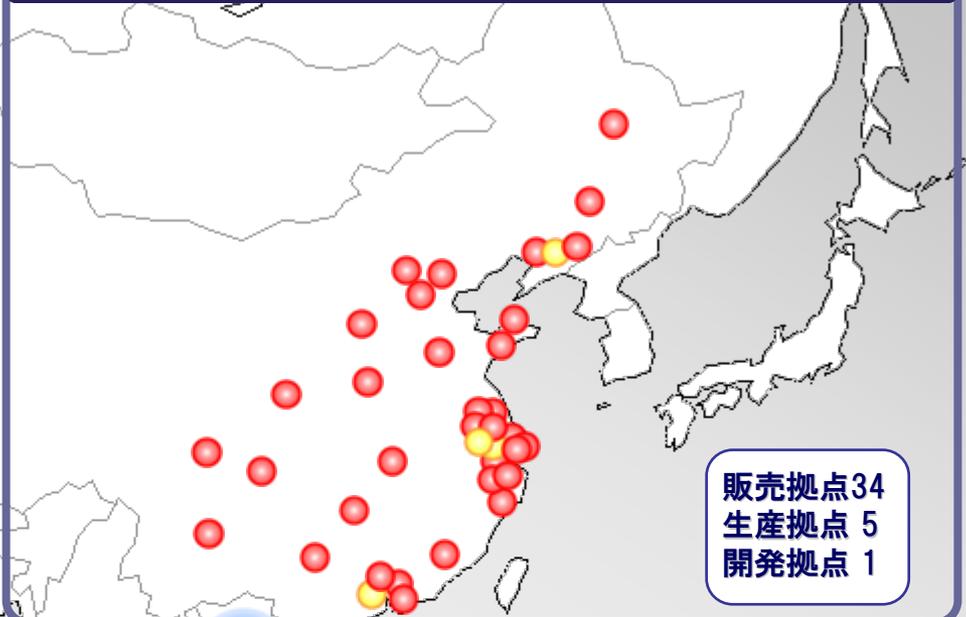
- 海外生産推進
- ラインナップ拡充



アジアにおける販売強化

- 営業拠点
- 生産拠点

中国：直接・間接販売の強化



インド：販売の強化

販売拠点 1



ASEAN：販売網の強化

販売拠点 2
生産拠点 3
販売網

グローバル生産体制の拡充



大連THK 移転・拡張
2014年12月稼動予定

THK RHYTHM MEXICANA
2013年稼動



新 部分免震テーブルTGS

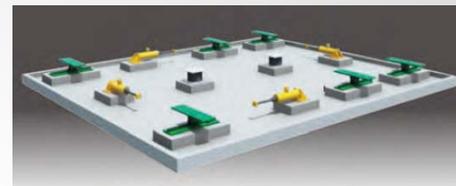


採用数が急拡大



戸建免震・制震

採用棟数が着実に増加



ビル免震・制震

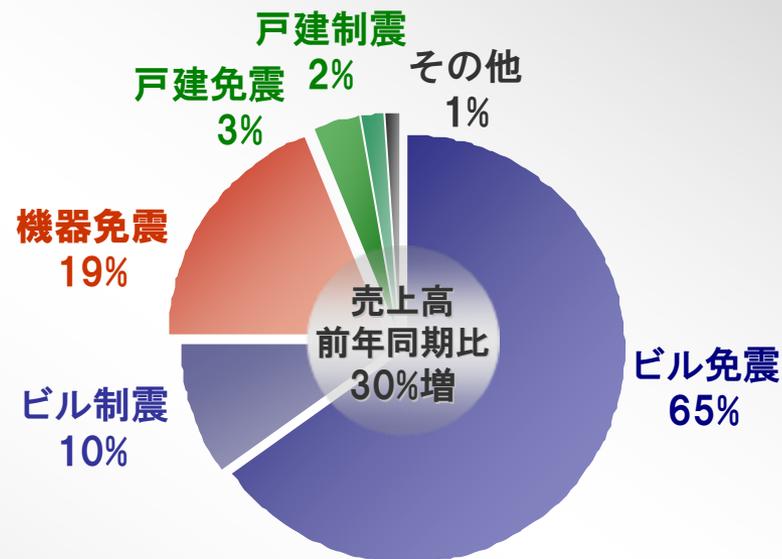
従来製品に比べ、
減衰性能をさらに向上



制震ダンパー



免震システム



ACE事業部の売上構成(2013年度上期)

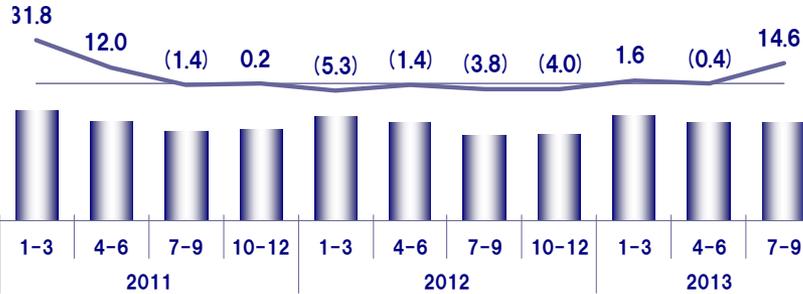
免震・制震システム

V. 2014年3月期 業績予想

地域別受注状況

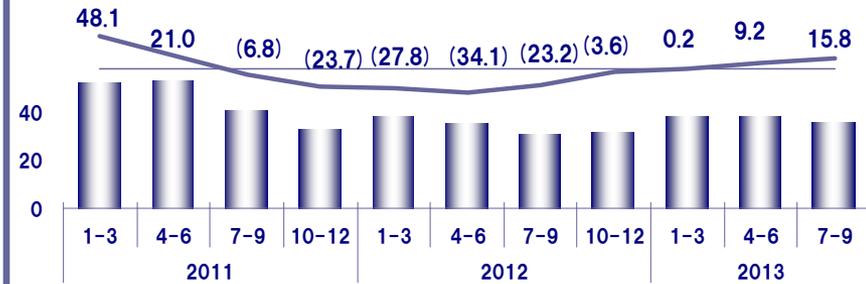
THK Holdings of America

前年同期比、100万ドル



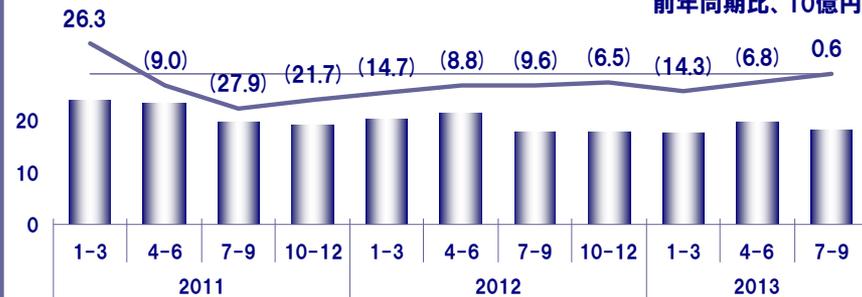
THK Europe

前年同期比、100万ユーロ



THK(国内)

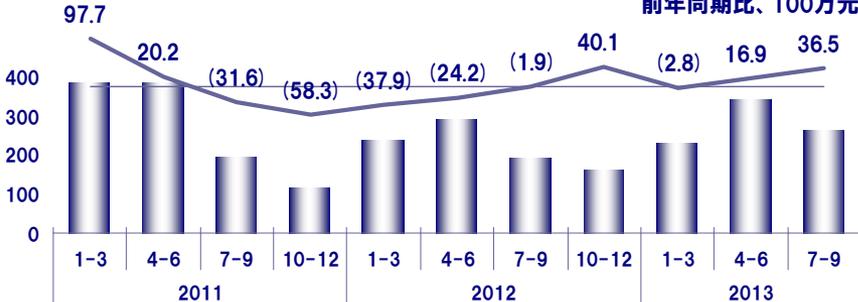
前年同期比、10億円



※輸出を除く

THK (CHINA) + THK (SHANGHAI)

前年同期比、100万元



THK TAIWAN

前年同期比、100万台湾ドル



利益計画 (連結)



(百万円)

	2014/3通期 計画	2014/3上期 実績	2013/3通期 実績
売上高	190,000	89,099	168,366
前年同期比	+12.8%	+1.9%	△14.5%
営業利益	20,000	7,486	11,692
前年同期比	+71.0%	+2.1%	△40.8%
経常利益	20,800	10,897	14,765
前年同期比	+40.9%	+97.0%	△22.6%
当期純利益	14,200	7,128	9,808
前年同期比	+44.8%	+90.5%	△22.4%

※

利益計画 (单独)



(百万円)

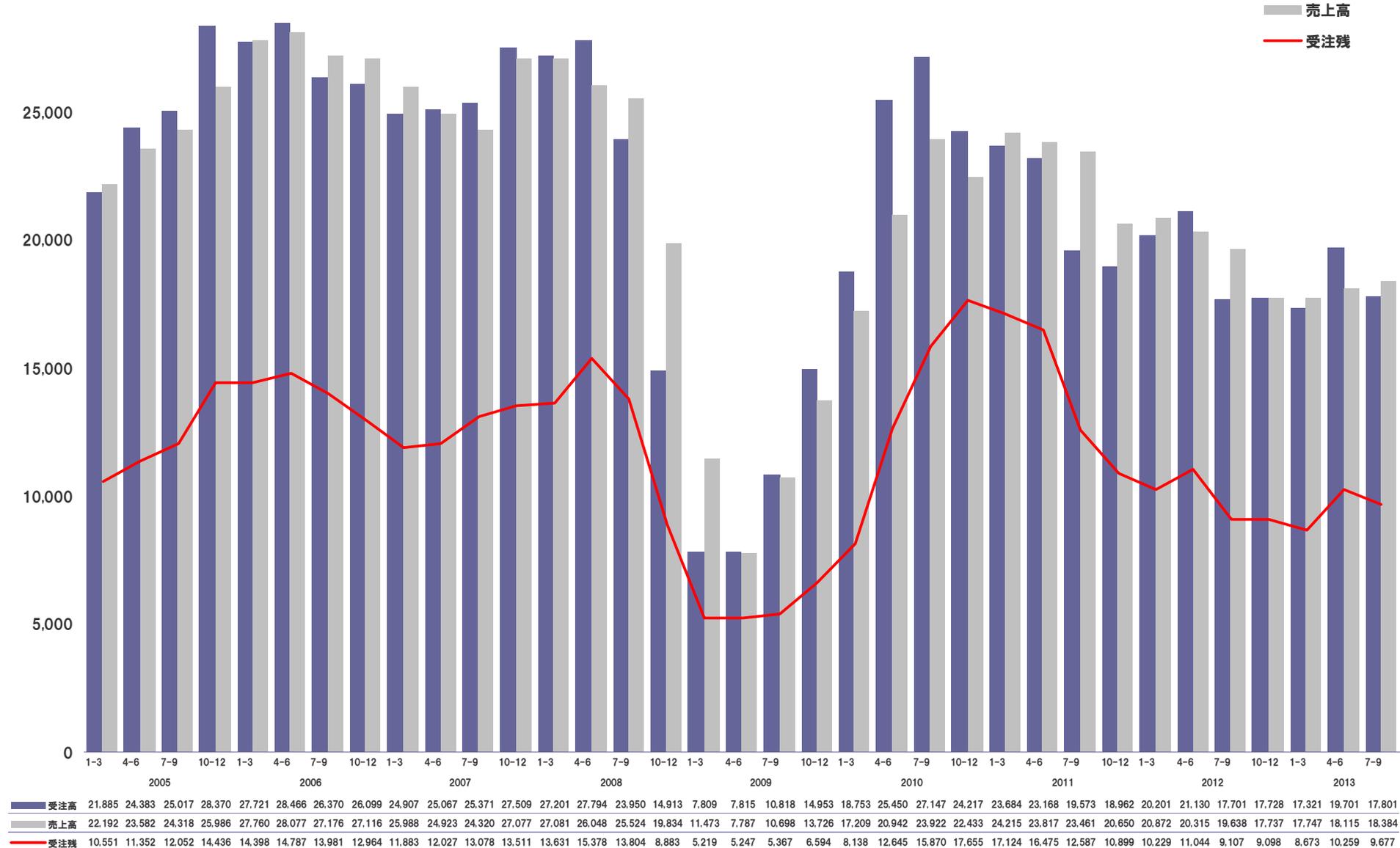
	2014/3通期 計画	2014/3上期 実績	2013/3通期 実績
売上高	115,000	54,894	104,567
前年同期比	+10.0%	Δ0.7%	Δ19.6%
うち国内	80,200	36,499	75,438
前年同期比	+6.3%	Δ8.6%	Δ15.0%
営業利益	13,700	5,519	9,825
前年同期比	+39.4%	+13.9%	Δ32.2%
経常利益	15,400	8,636	12,053
前年同期比	+27.8%	+195.2%	Δ10.1%
当期純利益	10,600	5,796	8,018
前年同期比	+32.2%	+191.0%	+0.8%

【補足資料】受注高・売上高・受注残高の推移（単独国内）



(100万円)
30,000

■ 受注高
■ 売上高
— 受注残



【補足資料】業種別受注高の推移（単独）

